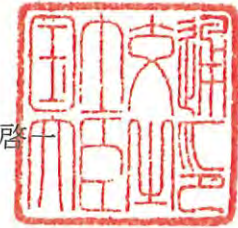


認 定 書

国 住 指 第 135 号
平成 30 年 5 月 2 日

一般社団法人日本壁装協会
代表理事 安田 正介 様

国土交通大臣 石井 啓一



下記の構造方法等については、建築基準法第 68 条の 25 第 1 項（同法第 88 条第 1 項において準用する場合を含む。）の規定に基づき、同法第 2 条第九号及び同法施行令第 108 条の 2 第一号から第三号まで（不燃材料）の規定に適合するものであることを認める。

記

1. 認定番号
NM-4729
2. 認定をした構造方法等の名称
薬剤処理植物系繊維混紡織物壁紙張／基材（不燃材料（金属板を除く））
3. 認定をした構造方法等の内容
別添の通り

（注意）この認定書は、大切に保存しておいてください。

1. 材料名

葉剤処理植物系繊維混紡織物壁紙張／基材（不燃材料（金属板を除く））

2. 形状及び寸法等

項 目	仕 様
形 状	平板
表 面 形 状	(1)～(3)のうち、いずれか一仕様又は組合せとする (1)平滑 (2)粗面 (3)エンボス
表面化粧材の厚さ(mm)	5.0 \pm 0.5 以下
表面化粧材の質量(g/m ²)	2000.0 \pm 200.0 以下

3. 材料構成

項 目	仕 様						
表面化粧材	<p>葉剤処理植物系繊維混紡織物壁紙</p> <ul style="list-style-type: none"> ・厚さ5.0\pm0.5 mm以下 ・質量2000.0\pm200.0 g/m²以下(有機質量237.8\pm23.8g/m²以下) ・構成 <ul style="list-style-type: none"> [1]化粧：(1)～(3)のうち、いずれか一仕様又は(1)と(2)の組合せとする <ul style="list-style-type: none"> ・質量1727.2\pm172.7g/m²(固形量)以下(有機質量15.0\pm1.5g/m²以下) (1)合成樹脂 <ul style="list-style-type: none"> ・構成(g/m²) <ul style="list-style-type: none"> 合成樹脂^{※1}、有機質系添加剤^{※2}、有機質系顔料^{※3} <ul style="list-style-type: none"> …10.0\pm1.0以下 (但し、合成樹脂としてポリエステルを使用する場合は8.0\pm0.8以下とする) 無機質系材料、無機質系充てん材、無機質系顔料、無機質系添加剤^{※4} <ul style="list-style-type: none"> …0～1727.2\pm172.7 (2)撥水剤：①、②のうち、いずれか一仕様又は組合せとする <ul style="list-style-type: none"> ①パラフィンワックスの水系乳化体 ②フッ素樹脂 <ul style="list-style-type: none"> ・質量5.0\pm0.5g/m²(固形量)以下(有機質量5.0\pm0.5g/m²以下) (3)なし [2]主素材^{※5}：植物系繊維^{※6}混紡織物 <ul style="list-style-type: none"> ・厚さ0.8\pm0.08mm以下 ・質量95.0\pm9.5g/m²以下(有機質量95.0\pm9.5g/m²以下) ・組成(質量%) <table> <tr> <td>植物系繊維^{※6}</td><td>………50\pm5～100</td></tr> <tr> <td>合成樹脂繊維^{※7}</td><td>………0～10\pm1</td></tr> <tr> <td>無機質系繊維^{※8}</td><td>………0～50\pm5</td></tr> </table> 	植物系繊維 ^{※6}	………50 \pm 5～100	合成樹脂繊維 ^{※7}	………0～10 \pm 1	無機質系繊維 ^{※8}	………0～50 \pm 5
植物系繊維 ^{※6}	………50 \pm 5～100						
合成樹脂繊維 ^{※7}	………0～10 \pm 1						
無機質系繊維 ^{※8}	………0～50 \pm 5						

項 目	仕 様
表面化粧材 (つづき)	<p>[3] 接着剤^{※5}：(1)～(5)のうち、いずれか一仕様とする</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) エチレン酢酸ビニル系樹脂 <ul style="list-style-type: none"> ・質量$20.0_{\pm 2.0}$g/m²(固形量)以下(有機質量$20.0_{\pm 2.0}$g/m²以下) (2) 酢酸ビニル系樹脂 <ul style="list-style-type: none"> ・質量$20.0_{\pm 2.0}$g/m²(固形量)以下(有機質量$20.0_{\pm 2.0}$g/m²以下) (3) 酢酸ビニル・アクリル系樹脂 <ul style="list-style-type: none"> ・質量$20.0_{\pm 2.0}$g/m²(固形量)以下(有機質量$20.0_{\pm 2.0}$g/m²以下) (4) アクリル系樹脂 <ul style="list-style-type: none"> ・質量$19.0_{\pm 1.9}$g/m²(固形量)以下(有機質量$19.0_{\pm 1.9}$g/m²以下) (5) なし（[4]裏打材が(2)の場合に限る） <p>[4] 裏打材^{※9}：裏打紙</p> <ul style="list-style-type: none"> (1)、(2)のうち、いずれか一仕様とする (1) 裏打紙 <ul style="list-style-type: none"> ・厚さ$0.5_{\pm 0.05}$mm以下 ・質量$150.0_{\pm 15.0}$g/m²以下(有機質量$100.0_{\pm 10.0}$g/m²以下) ・構成(g/m²)：1)又は1)と2)を組合せた仕様とする 1) 有機質：①、②のうち、いずれか一仕様とする <ul style="list-style-type: none"> ① 有機質系繊維^{※10} …$100.0_{\pm 10.0}$以下 (但し、合成樹脂繊維^{※7}と植物系繊維^{※6}を組合せて使用する場合は、合成樹脂繊維^{※7}$24.0_{\pm 2.4}$以下とし、かつ有機質量を$80.0_{\pm 8.0}$以下とする。) ② 合成樹脂^{※1、※5} ……$13.6_{\pm 1.4}$以下 有機質系繊維^{※10} … $72.0_{\pm 7.2}$以下 (但し、合成樹脂^{※1}を使用する場合、有機質量を$73.0_{\pm 7.3}$以下とする。有機質系繊維^{※10}として合成樹脂繊維^{※7}と植物系繊維^{※6}を組合せて使用する場合、合成樹脂繊維^{※7}は$1.0_{\pm 0.1}$～$26.2_{\pm 2.6}$とする。) 2) 無機質：無機質系充てん材^{※4} ……$0\sim 120.0_{\pm 12.0}$ <p>(2) なし（[3]接着剤が(5)の場合に限る）</p> <p>※薬剤処理(上記[2]と[4]に処理を行う)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・種類：(1)～(3)のうち、いずれか一仕様、又は組合せとする (1) 窒素ほう素臭素系化合物 <ul style="list-style-type: none"> ・組成(質量%) 窒素ほう素臭素系化合物 ……100 (2) 硫黄窒素系化合物 <ul style="list-style-type: none"> ・組成(質量%) 硫黄窒素系化合物 ……100 (3) りん窒素系化合物 <ul style="list-style-type: none"> ・組成(質量%) りん窒素系化合物 ……100 ・質量$7.8_{\pm 0.7}$g/m²(固形量)以下 かつ[2]主素材と[4]裏打材の有機質量に対して$4_{\pm 0.4}$% (固形量)以上

項 目	仕 様
表面化粧材 (つづき)	<p>※1：合成樹脂は、エチレン・酢酸ビニル系、酢酸ビニル系、ウレタン系、アルコキシシラン加水分解縮合物系、塩化ビニル系、アクリル系、アクリルステレン系、シリコーン系、ポリエステル系、フッ素系のいずれか、又は組合せとする。</p> <p>※2：有機質系添加剤は、発泡剤（アゾジカルボンアミド系、オキシビスベンゼンスルホニルヒドラジド系）、防かび剤、エチレングリコール、有機系機能性材料のいずれか、又は組合せとする。</p> <p>※3：有機質系顔料は、アゾ系顔料、フタロシアニン系顔料、縮合多環系顔料のいずれか、又は組合せとする。</p> <p>※4：無機質系材料、無機質系充てん材、無機質系顔料、無機質系添加剤は、酸化チタン、酸化鉄、酸化亜鉛、カーボンブラック、マイカ、炭酸カルシウム、タルク、水酸化アルミニウム、水酸化マグネシウム、三酸化アンチモン、ホウ酸亜鉛、シリカ、金属（箔、粉、糸状）のいずれか、又は組合せとする。</p> <p>※5：アゾ系、キノン系の染料、又は有機質系顔料^{※3}、無機質系顔料^{※4}を含む場合がある。</p> <p>※6：植物系繊維は、パルプ、綿、麻、レーヨン、スフ、キュプラ、アセテート、セルロース系繊維のいずれか、又は組合せとする。</p> <p>※7：合成樹脂繊維は、ナイロン、ビニロン、ビニリデン、ポリ塩化ビニル、ポリエステル、アクリル、ポリウレタンのいずれか、又は組合せとする。</p> <p>※8：無機質系繊維は、金属繊維系、ガラス繊維系、炭素繊維のいずれか、又は組合せとする。</p> <p>※9：裏打材は、紙、無機質紙、不織布(non wovenpaper)のいずれかとする。</p> <p>※10：有機質系繊維は、植物系繊維^{※6}、合成樹脂繊維^{※7}のいずれか、又は組合せとする。</p>

項 目	仕 様
接着剤及びシーラー	<p>1)、2)のうち、いずれか一仕様とする</p> <p>1)・質量$60_{\pm 6}\text{g/m}^2$(固形量)以下(有機質量$60_{\pm 6}\text{g/m}^2$以下)</p> <p>・構成:[1]又は[1]と[2]を組合せた仕様とする</p> <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="font-size: 4em; margin-right: 10px;">{</div> <div> <p>[1]でん粉系接着剤</p> <p>・質量$60_{\pm 6}\text{g/m}^2$(固形量)以下(有機質量$60_{\pm 6}\text{g/m}^2$以下)</p> <p>・組成(質量%)</p> <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="font-size: 2em; margin-right: 10px;">{</div> <div> <p>でん粉のり$80_{\pm 2}$以上</p> <p>補強剤^{※11}$20_{\pm 2}$以下</p> <p>(又は補強剤なし)</p> </div> </div> </div> </div> <p>[2]シーラー：合成樹脂^{※12}</p> <p>・質量$10_{\pm 1}\text{g/m}^2$(固形量)以下(有機質量$10_{\pm 1}\text{g/m}^2$以下)</p> <p>2)・質量$40_{\pm 4}\text{g/m}^2$(固形量)以下(有機質量$40_{\pm 4}\text{g/m}^2$以下)</p> <p>・構成:[1]又は[1]と[2]を組合せた仕様とする</p> <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="font-size: 4em; margin-right: 10px;">{</div> <div> <p>[1]メチルセルロース系接着剤</p> <p>・質量$40_{\pm 4}\text{g/m}^2$(固形量)以下(有機質量$40_{\pm 4}\text{g/m}^2$以下)</p> <p>・組成(質量%)</p> <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="font-size: 2em; margin-right: 10px;">{</div> <div> <p>メチルセルロース$80_{\pm 2}$以上</p> <p>補強剤^{※11}$20_{\pm 2}$以下</p> <p>(又は補強剤なし)</p> </div> </div> </div> </div> <p>[2]シーラー：合成樹脂^{※12}</p> <p>・質量$10_{\pm 1}\text{g/m}^2$(固形量)以下(有機質量$10_{\pm 1}\text{g/m}^2$以下)</p> <p>※11：補強剤は、エチレン酢酸ビニル樹脂エマルジョン、酢酸ビニル樹脂エマルジョンのいずれか、又は組合せとする。</p> <p>※12：合成樹脂は、アクリル樹脂エマルジョン(アクリル酸エステル共重合体エマルジョン、メタクリル酸エステル共重合体エマルジョン)、エチレン酢酸ビニル樹脂エマルジョン、酢酸ビニル樹脂エマルジョンのいずれか、又は組合せた仕様、又はシーラーなしとする。</p>
基 材	<p>不燃材料(金属板を除く)</p> <p>平成12年建設省告示第1400号に例示されたアルミニウムを除く不燃材料のうち、すでに化粧を施されたもの及び鉄鋼、金属板を除くもの</p>

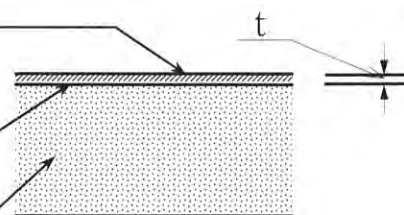
4. 構造説明図

(寸法単位：mm)

1) 表面化粧材…薬剤処理植物系繊維混紡織物壁紙

2) 接着剤およびシーラー…合成樹脂

3) 基 材…不燃材料(金属板を除く)※



$t = 5.0$ 以下

※平成12年建設省告示第1400号に例示されたアルミニウムを除く不燃材料のうち、すでに化粧を施されたもの及び鉄鋼、金属板を除くもの